



### 喜田道先生と行く「ええとこ」歩き

「喜田道 帰(きた)みち かえる(先生)と生徒の「歩(あゆむ)君」  
 「美歩(みほ)ちゃん」が、「駅からウォーク」で歩いた「ええとこ」を毎月皆さんに紹介しています。

第5回目は、三豊市のシンボル七宝山の裾野を歩いて、不動の滝や岡本の集落を散策。財田川沿いを観音寺まで歩くコースです。

皆さん、こんにちは。この特集を参考にどこかに行かれましたか？

今回は、5月30日に開催した『七宝山の裾野と不動の滝・観音寺路地裏味めぐりウォーク』を紹介します。

いつもは土・日曜日や祝日の開催ですが、今回、初めて平日に実施しま

した。

来てくれるかな。不安な気持ちで集合場所の予讃線比地大駅で待っていると、列車から大勢のお客さんが降りてきてくれて一安心。平日だったけど、51人も人が参加しました。

比地大小学校横の陸橋を渡って元気に出発。

お菓子屋さんや醤油屋さんの大きな蔵があったね。

比地大駅から七宝山に向かい、緩や

かな坂道を15分程歩くと、長い石段のある「熊岡八幡宮」( )に到着。「こゝは、大昔からの三豊・観音寺三大大社のひとつ。階段を登ったところが本殿です。」



熊岡八幡宮

三大大社  
 (琴弾八幡宮・浪打八幡宮・熊岡八幡宮)  
 新しい階段だった！ぼくは、一気に登ったよ。  
 250段くらいあったよ。

振り返ると三豊平野が一望。

お宮さんに到着したら、宮司さんが出迎えてくれて、氏子の人たちから冷たいお茶の接待があつておいしかった。

この神社は931年に鎮座されて1000年を優に越えた歴史があるんだよ。

ふ〜ん昔からここにあつたんだね。神社がある宮山には窯跡があつて、

出土した須恵器は当時の最先端技術の製品だったそうだよ。

5世紀頃の遺跡は全国にも数十例しかないそうだよ。

階段を降りると、池の左側には三豊平野、右には七宝山が見えて、きよろきよろしながら歩いたよ。

ここは、土の道だから足にもやさしいし、池に映る「七宝山」は神秘的な景色だったよ。

この池は、宮池( )というんだ。この先に面白いところがあるよ。



宮池

宮池から新しい農道に入ると、右手にきれいなイングリッシュガーデンがあったよ。

すっごいきれいだった。私も大きくなったらガーデンングしよう。新しい農道からの三豊

平野の眺めもすばらしいですよ。

さて、次は古くからこの地に伝わる伝統工芸の岡本焼きの窯元「七宝窯」( )を訪ねました。



七宝窯





不動の滝

「城山寺」を見学。ご住職さ

ら社まで全部新品というのは新鮮。建立した時にしか見れない風景だと思ふよね。大昔にタイムスリップした気分を味わったね。



鳩八幡神社

「はし置き」のプレゼントをいただいたよ。  
わたしも大切に使っているよ。  
次は、鳩八幡神社へ。鳥居か

岡本焼きは、明治から大正時代にかけて「ほうろく」と呼ばれたうす赤色の土鍋・水がめ・火消しつぼ・豆いり瓦など日用雑器を主に製造していたんだよ。戦後は、美術工芸品としての岡本焼きというイメージに変わってきているんだ。  
わたしは、かわいい焼物が並んでいるギャラリーに行ったよ。  
僕は、窯見学でどうやって造られるのか勉強したよ。  
伝統工芸士の詫間さんが窯を案内してくれました。今度は体験教室に参加して、自分だけの作品を造ってみよう。

小高い丘にある城山寺へ。  
この辺りは家がいつぱい。  
そうなんだ。その昔、戦国時代には、この丘に岡本城があって、この集落は城下町として街が形成されたところなんだ。  
そうなんだ。次は、その城跡にある「城山寺」を見学。



不動の滝カントリーパークの芝広場

お弁当を食べたあと、芝広場へ。遊ぶんだよ。  
お弁当も食べて、後半の部をスタート。次は、不動の滝から少し下ったところの集落、岡本地区の中心の

石畳まで真っさら！それにしても、鳩八幡という名前がかわいい。  
次は不動の滝へ。  
この滝は落差が55メートルもあるんだよ。音と水しぶきで清涼感抜群だね。パットゴルフや子どもが遊べる遊具などもあって、家族連れでも楽しめるそうですね。また、春は花見、秋は紅葉の名所としても有名ですよ。今回は、ここでお弁当にしました。

腰をかがめながら、笑顔で説明してくれたね。  
本堂から眺める岡本の集落も、先生のお気に入りのひとつです。  
この岡本の集落を抜けて、七宝山脈の終点「かな隈」街道が集まる要所で、昔から商売をしている名物「かなくま餅」を頂いたね。  
塩味がきいていて、すごくおいしかったわ。  
うん、おいしかった。  
歩く人は、もちを2個も食べて元気もりもり。財田川に沿って一気に琴弾公園まで行ったね。  
琴弾公園内の道の駅「ことひき」で、観音寺路地裏味噌ぐりチケットを購入して、いりこ屋やてんぷら屋、えびせん屋を回って食べ歩きを楽しみました。  
途中、観音寺銘菓店の茶房があるお菓子屋へ立ち寄って、観音寺駅での解散となりました。



観音寺駅には、三豊市コミュニティバスの停留所があるから、三豊市内各地への帰りも楽チンですよ。

## 地元のワンポイント

詫間 政司さんからのメッセージ

岡本焼きは生活雑器として、昔から愛用されてきた焼物です。あたたかみがあり、上品でおもむきのある陶器をぜひお使いください。また、春の山桜や秋の紅葉も楽しめる不動の滝は、三豊市を代表する絶景ポイントです。自然と文化の集まる七宝山に、ぜひお越しください。

### アクセス 今回のコース

行き  
三豊各地からコミュニティバスでJR比地大駅までお越しください。  
最寄のバス停は、豊中高瀬線の比地大バス停か豊中三野線のJA比地大バス停です。

帰り  
JR観音寺駅からコミュニティバスで三豊各地へお帰りください。

JR観音寺駅バス停からは、財田観音寺線と仁尾線が出ます。

本文を参考に仲間や家族と一緒に思いのウオークを楽しんでください。

問い合わせ  
商工観光課 62・1129